		H 17	<u> </u>	<u> </u>									*		
計画の名称	豊かな自然景観を活かしたにぎわいあふれる多目的広場づくり														
計画の期間	令和02年度	~ 令和02	年度 (1年間)									重点配分対象の該当			
交付対象															
計画の目標	可児市の北西部に位置しており、予定地北側は木曽川左岸に面し、豊かな緑と良好な景観を活かした、あらゆる世代が憩いの場として利用できる広場の整備を実施するとともに、														
	公園広場を広域避難場所として災害時の防災活動拠点に地域防災計画で位置付け、災害に強いまちづくりを目指す。														
全体事業費	費(百万円)	合計 (A + B + e	C + D)	624	A	624	В	0 C	0	D	0 効果促進事業費の割合 C /	(A + B + C + D)	0 %		

			計画		()					
番号			定量的指標の現況値及び目標値							
留写	定量的指標の認	定義及び算定式						当初現況値	中間目標値	最終目標値
							R2当	i初		R2末
1	広域避難場所の収用人数 令和2当初 0人 令和2末 16,500人									
	防災活動拠点の広域避難場所として、利用可能面積/1人当たりの必要面積						0人5	分	人分	16500人分
	広域避難場所の収用人数 令和2当初 0人 令和2末 16,500人									
2	一日利用者数 令和2当初 106人 令和2末 706人									
	利用者数の計測						106	人/日	人/日	706人/日
	一日使用者数 令和2当初 106人 令和2末 706人									
i	備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む -	.	定住自立圏を含む	- 連携	中枢都市圏を含む -	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む

		事業	地域		直接	事業者	種別 1	毎回っ	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/		間(年度)			費用	個別施設計	
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接	争業有	作生力	性力] 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R02 R	03 R0)4 R05	R06		便益比	策定状況
		一体的に	実施する	ることによ	り期待	される効果	•				•			•	İ			
		備考																
市公園・緑地等事	A12-001	公園	一般	可児市	直接	可児市	-	-	土田渡多目的広場整備事	公園面積 A=3.3ha 多目的	可児市					624		-
									業	広場、園路整備								
			'		'	•	•			1	•			'		1		1
											小計					624		
			1							1	1							
											合計					624		
											1							
-							1											
-			<u> </u>		1		1											
					1			1	I	T	1							1
			1	I.	1	1	1		I.		1							1